

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.

協働の森パートナーズ協定については
高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：太陽石油株式会社様
協定森林：「いの町 太陽が育む森」
開催日：令和4年4月16日（土）
開催場所：高知県吾川郡いの町清水程野
参加者数：16名

（太陽石油(株)・いの町・
高知中央森林組合・高知県）



いの町の「グリーンパークほどの」で恒例の間伐体験としいたけ駒打ち体験の交流活動が行われました。感染対策のため例年より少人数の参加となりましたが、2年ぶりに開催することができました。



池田牧子いの町長、太陽石油(株)



渡辺守執行役員、高知中央森林組合



曾我修代表理事組合長よりご挨拶いただきました。

まずは間伐体験です。高知中央森林組合の職員の皆様によるお手本を見た後、2班に分かれ間伐を行いました。

今回の森林は25年生のヒノキ林です。

班員の方方で交代しながら伐り進めていきます。はじめは森林組合の職員さんに確認しながら慎重に伐り進めていましたが、2本目、3本目になると、自分たちで受け口や追い口の位置に当たりを付け、森林組合の職員さんに示された伐倒方向へ伐っていきました。



実際にやってみると、なかなかお手本のようにいきません。それでもみなさん、最後まで根気強く間伐されていました。



手動ウインチを使っての伐倒も体験しました。伐倒させたい方向に伐倒するのが難しいときはウインチを活用するそうです。



昼食は森林生態学習館でデザート付きのお弁当をいただきました。

おいしい昼食後は、しいたけの駒打ち体験です。原木にドリルで穴をあけ、しいたけの駒を打ち込みます。

原木にまんべんなく穴をあけるため、森林組合の職員さんに原木を回転してもらいながら作業を進めていきます。

穴をあけ終わったら、駒を穴にいれ、金槌で打ち込み奥まで入れ込みます。



最後の1本に手分けして種駒を打ち込みます。



池田牧子いの町長より閉会式のご挨拶をいただきました。

人が森を助ける。
森が人を助ける。



お天気にも恵まれた、楽しい時間でした。また来年もお待ちしていますね！